

Q. テント泊訓練を実施しては



さくのけいこ
作野桂子 議員

SAKUNO Keiko

A. 検証を踏まえ、検討する

今回は、私が過去にした質問の進捗状況などを振り返りながら、関連する新たな問題点についても質問をする。

Q 令和元年9月「高齢者・妊産婦・乳幼児スペースをつくってはどうか」と質問をした。進捗状況はどうか。

企画調整部長

A 避難スペースの確保については、令和2年6月に災害時学校施設利用計画を作成し、校舎内に要配慮者などの居住エリアを設定した。今後は、避難スペースの割り当てなどをしていく。

Q 令和元年9月「車中・テント泊ができる場所はどうか」と質問をして「支援を念頭に置いて避難所運営体制を検討する」と答弁している。また「防災キャンプ実施時に車中・テント泊訓練をしてはどうか」と質問をした。進捗状況はどうか。

企画調整部長

災害時学校施設利用計画



テント泊には準備が必要

では、校庭を避難者用の駐車場エリアとしている。今後は、このエリアの活用を念頭に検討を進める予定である。

防災キャンプについては、まずは本格的な訓練を再開したうえで、その検証を踏まえ車中・テント泊訓練の実施時期などを検討していく。

Q 令和2年12月「耐震改修促進計画目標達成のため何をやるのか」という質問をした。検討された内容、現在の考えはどうか。

産業建設部長

A 代理受領制度を導入するとともに、啓発活動を実施している。再度、他自治体の補助制度を研究し検討を進める。

Q. 機器で作成されたデータは

A. 定められている期間保存する

審議会を傍聴して、議事録を確認すると私が必要だと思われる内容が明記されていないこともある。附属機関の議事録は「議事録等の作成に関する指針」に基づき、全文筆記、要点筆記で作成されている。議事録とは「会議の内容、決定に至った過程や結論などを記録してまとめた文書のこと」「会議に参加していない人も含めて情報共有をはかるために作成されるもの」である。他自治体を調査したところ「全文筆記を原則とする」「審議の経過が分かるように、発言内容を明確にして記録する」など、様々な方法で透明性を確保していることが分かった。

Q 令和5年に音声から文字データに変換する機器がある。

A 本格導入される予定である。

この導入に合わせて、特に重要な事項を扱う審議会の議事録を全文筆記に変更する、または、要点筆記で公開し、全文筆記で記録を残しては。

総務部長

A 審議会によってどの程度まで詳細に記録する必要があるかは異なる。審議会などで選択できるようにしておくことが望ましいと考えている。

Q この機器で作成された文字データの取扱いは。

総務部長

A 機器に保存された文字データは文書管理規定に定められている期間保存するものと考えている。